



発行者 **楽しい株式会社**

住所 北九州市若松区向洋町 10 番 1
北九州エコタウン実証研究エリア内

ハチドリ通心(信)

Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303

2019 年 4 月号 E-mail ceres@fun-c.jp URL <http://www.fun-c.jp>

北九州市立大学 情報技術 (IoT) を活用した実証研究のご紹介

今月は、最先端の「IoT 技術」を活用した北九州市立大学と当社の共同研究のご紹介です。

IoT とは・・・

「Internet of Things」の頭文字を取った単語です。身の周りのあらゆるモノがインターネットにつながる仕組みのことです。

実証研究概要

- 目的：食品残渣発酵分解装置のライフサイクル管理
- 内容：食品残渣発酵分解装置の残渣量を把握することが可能なセンサーを開発し、インターネットを通じ情報を集約することで、入れ過ぎを防止し、収集効率化を図る。

○実施主体：

- ・北九州市立大学国際環境工学部
環境生命工学科 松本亨・藤山淳史研究室
情報メディア工学科 古閑宏幸研究室
- ・楽しい株式会社

○実施方法：

- ・北九州市立大学ひびきのキャンパスに食品残渣発酵分解装置を設置し、「大学生協食堂」、「野の食卓」から発生する生ごみを投入する。
- ・開発したセンサーを食品残渣発酵分解装置内に取り付け、インターネットを通じ情報を集約することで装置の稼働状況を確認する。

○実施期間：2018 年 1 月～2020 年 3 月

○実施場所：北九州市立大学ひびきのキャンパス
大学生協食堂



北九大ひびきのキャンパス
大学生協食堂



北九大ひびきのキャンパス
野の食卓



松本亨教授

環境生命工学科 松本亨教授コメント

IoT 技術を活用したシステムの構築は、廃棄物管理の世界でも近年その役割が大いに期待されています。

これまで、楽しい株式会社とは、廃棄物の LCA 評価を行うソフトの開発等で

連携してきました。

微生物を活用した発酵堆肥化においては、その工程管理が重要ですが、今回の技術を活用することで、工程のリモート管理と収集効率化、それによるコストとCO2の削減につながると期待しています。

当社のメリーズシステムが UNIDO (国連の専門機関) の環境技術データベースに登録されました。

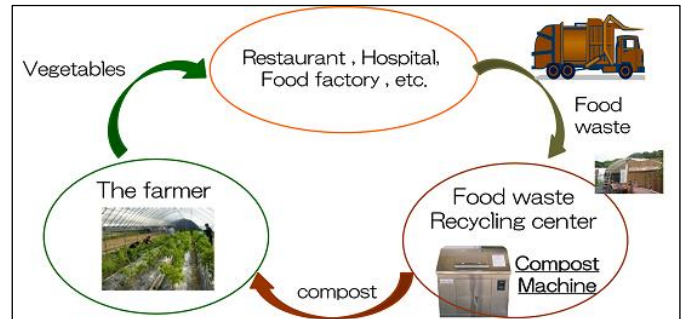
楽しい株式の食品廃棄物のリサイクルループ構築事業 (Merry's System) が、2019 年 3 月 1 日、UNIDO ITPO Tokyo's Environmental Technology Database に登録されました。(英語版のみです。)

UNIDO (国際連合工業開発機関) とは・・・

UNIDO は、開発途上国における持続可能な経済開発を進めるための先進国による投資やいろいろな分野の技術移転などを促進する国連の専門機関です。

今回「技術移転分野」の「環境技術データベース」の中に「Merry's System: Food Waste Composting and Creating Recycling Loop」として登録されています。

民間企業・地域をベースとしたコンポストシステムによる食品廃棄物の効果的な解決方法)として記載されています。



(UNIDO ITPO Tokyo に登録されるには、申請する事業の実績や持続可能性などについて、UNIDO の厳しい審査に合格しなければなりません。)

記載HP ; http://www.unido.or.jp/en/technology_db/5431/

★連携農家が作る 宗像日本酒プロジェクトのご紹介



中央が福島様

農薬・化学肥料不使用のお米農家「農業福島園」様(福岡県宗像市)が、当社の堆肥を活用し、循環型農業に取り組まれます。

また今年で 3 年目を迎えた「宗像日本酒プロジェクト」。

農薬・化学肥料不使用で、酒米「山田錦」を栽培し、宗像初の農薬・化学肥料不使用のお酒を山の壽(やまのこことぶぎ)酒造(福岡県久留米市)様のご協力の元造られています。



山の壽純米酒「宗像日本酒プロジェクト」



食用の「ササニシキ」「夢つくし」「元気つくし」等も農薬・化学肥料不使用で栽培され、直接消費者に届けられています。

お問合せ 電話：0940-36-1958
FAX：092-303-8408
Eメール：info@100sho.net
WEB サイト：<https://100sho.net/>

ハチドリ通心は楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。
URL: www.fun-c.jp/ をご覧ください。(竹村が担当しました。)